

地域住民ニーズ アンケート調査結果概要

「JR行田駅前広場周辺再整備基本計画」を策定するにあたり、地域住民へのアンケート調査を実施した。アンケートの概要は以下の通りである。

【アンケート調査の概要】

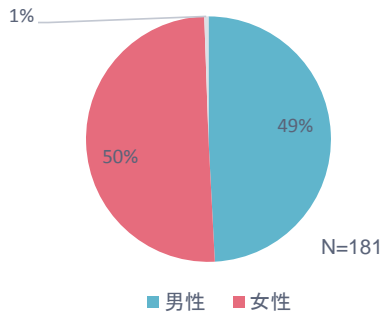
調査対象 : JR行田駅周辺(太井地区)の住民を対象に無作為抽出
 調査時期 : 平成 26 年 8 月 18 日～9 月 7 日
 配布数 : 550 票
 回収数 : 181 票(9/8 時点) ※回収率 32.9%

1. ご自身についておたずねします

(1) 男女別構成比

性別は男性が 49%、女性が 50%と同程度の回答が得られた。

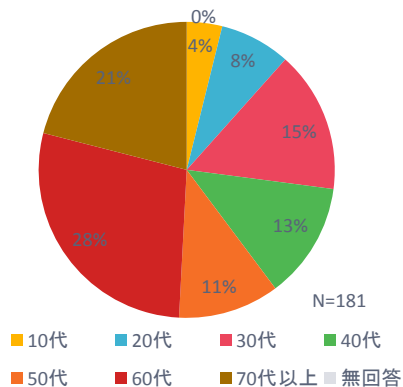
■あなたの性別は



(2) 年代別構成比

年齢は、60代が 28%と最も多く、次いで70代以上が 21%であり、60～70代で約半数を占めている。

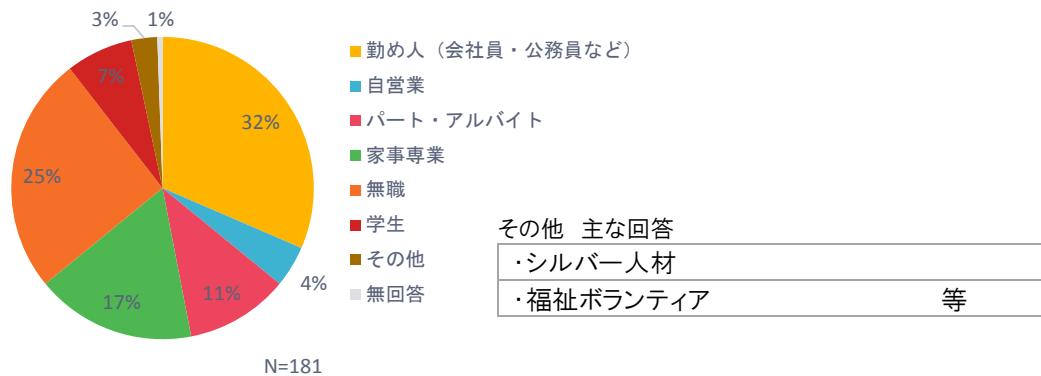
■あなたの年齢は



(3) 職業構成比

職業は、「勤め人」との回答が 32%と最も多く、次いで「無職」との回答が 25%であった。

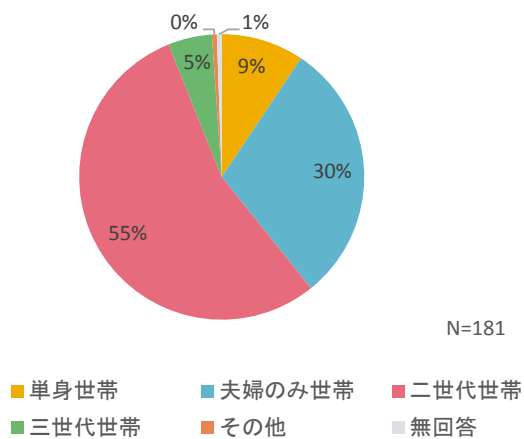
■あなたのご職業は



(4) 家族構成

家族構成は、「二世帯世帯」が 55%と最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が 30%であった。

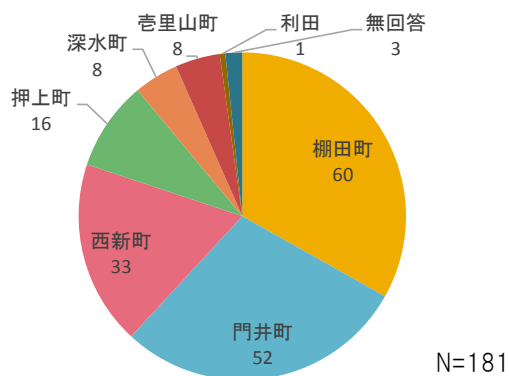
■あなたの家族構成は



(5) 居住地

行田市内の居住地は、「棚田町」が 60%と最も多く、次いで「門井町」が 52%、「西新町」が 33%である。

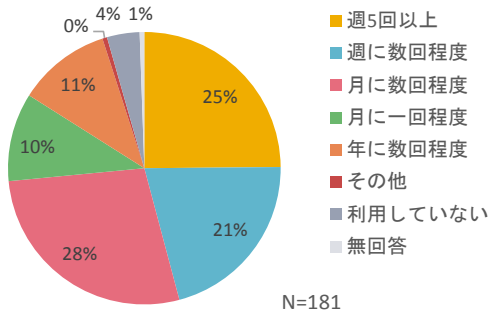
■行田市内



(6) 駅周辺利用頻度

駅周辺の利用頻度は、「月に数回程度」との回答が28%と最も多い一方、次いで「週5回以上」との回答が25%と多い。

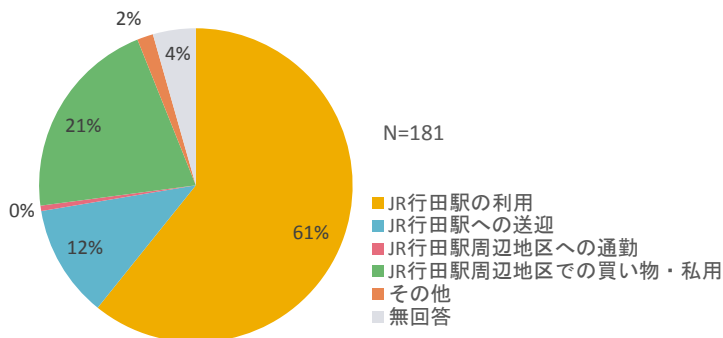
■JR 行田駅や周辺地区を利用されていますか



(7) 利用目的

駅周辺の利用目的において、「JR 行田駅の利用」が61%と最も多く、次いで「JR 行田駅周辺地区での買い物・私用」が21%と多い。

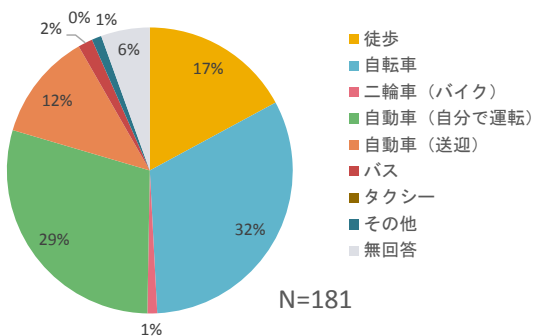
■利用される主な目的は何ですか



(8) 交通手段

利用する際の主な交通手段において「自転車」が32%と最も多く、次いで「自動車(自分で運転)」が29%、「徒歩」が17%と多い。

■利用される際の主な交通手段は何ですか

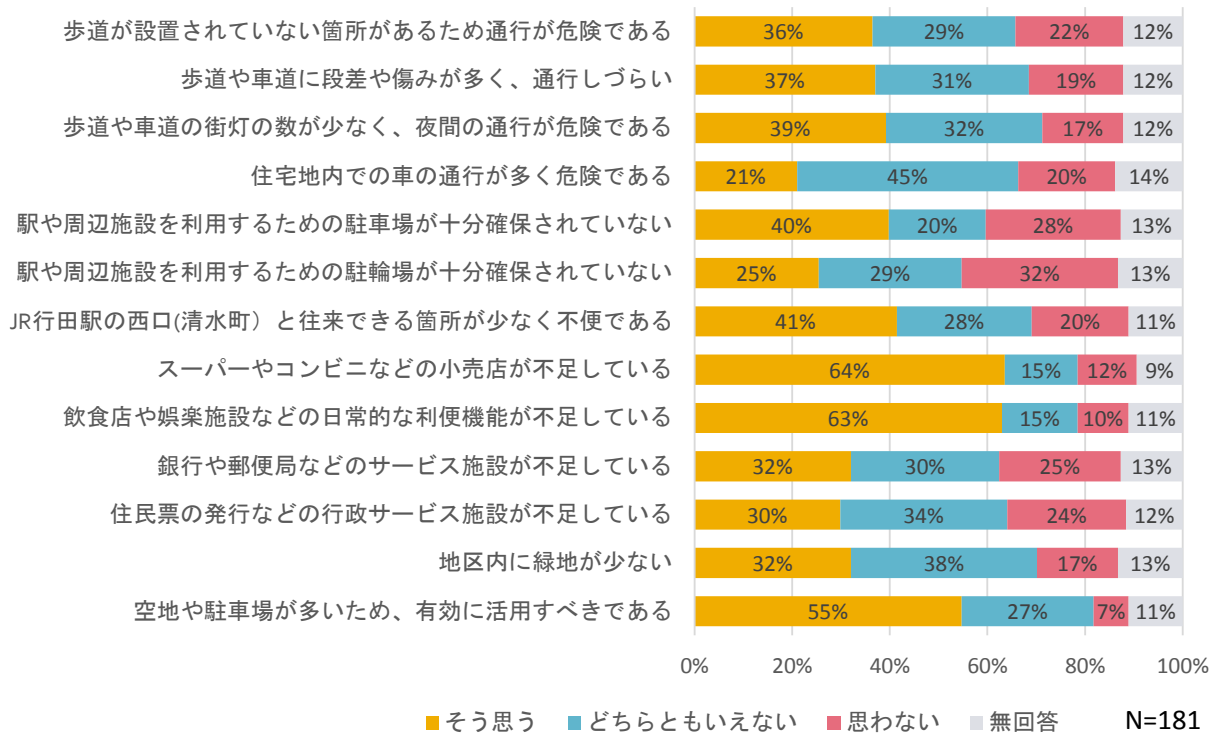


2. 現在の JR 行田駅周辺地区についておたずねします

(9) 地区内の現状

JR 行田駅周辺地区内の現状において、「スーパーやコンビニなどの小売店が不足している」、「飲食店や娯楽施設などの日常的な利便機能が不足している」、「空地や駐車場が多いため、有効に活用すべきである」について「そう思う」との回答が 50%以上を占め、比較的課題であると感じている人が多い。

■地区内の現状についてどのようにお考えですか



その他 主な回答

・自転車道の整備ができていない	
・駅前ロータリーの混雑時歩行者や自転車が危険、又は危険な横断をする	
・駅前が殺風景で魅力的なもの(店舗やイルミネーション等)がない	
・各地区から駅へアクセスするための公共機関(市内循環バス等)が少ない	等

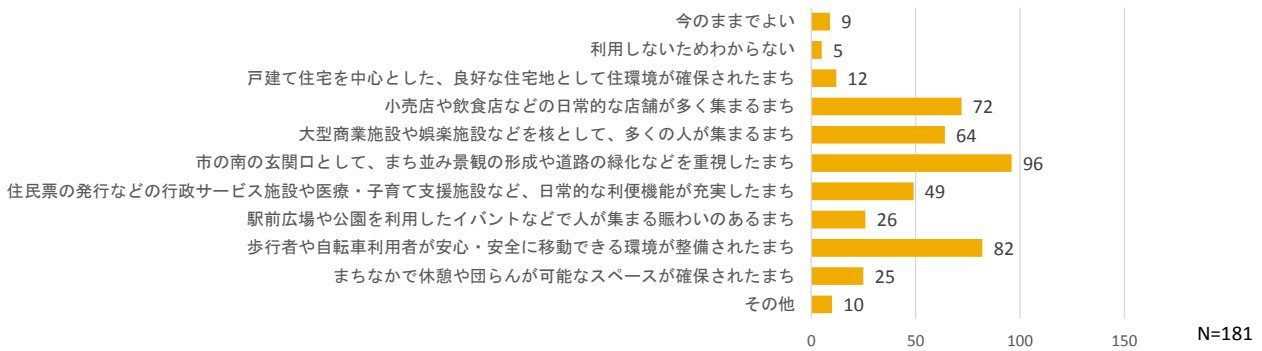
3. これからの JR 行田駅周辺地区のまちづくりについておたずねします

(10) どのようなまちを目指して欲しいですか

これからのまちづくりにおいて、「市の玄関口として、まち並み景観の形成や、や道路の緑化などを重視したまち」を目指して欲しいとの回答が最も多く、次いで「歩行者や自転車利用者が安心・安全に移動できる環境が整備されたまち」、「小売店や飲食店などの日常的な店舗が多く集まるまち」との回答が多い。

年齢別、職業別、家族構成別とも、「歩行者や自転車利用者が安心・安全に移動できる環境が整備されたまち」や「市の玄関口として、まち並み景観の形成や、や道路の緑化などを重視したまち」、「小売店や飲食店などの日常的な店舗が多く集まるまち」との回答の占める割合が高い傾向にある。

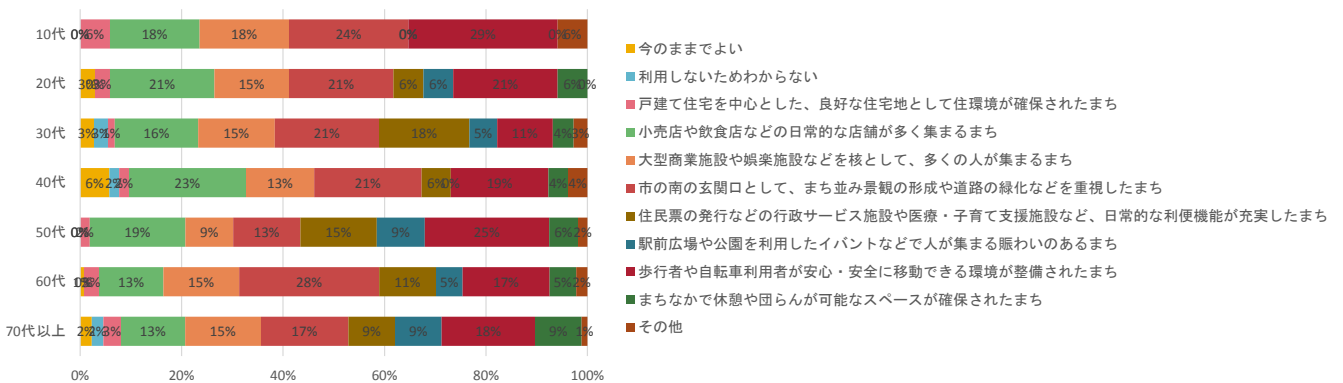
■ どのようなまちを目指して欲しいですか



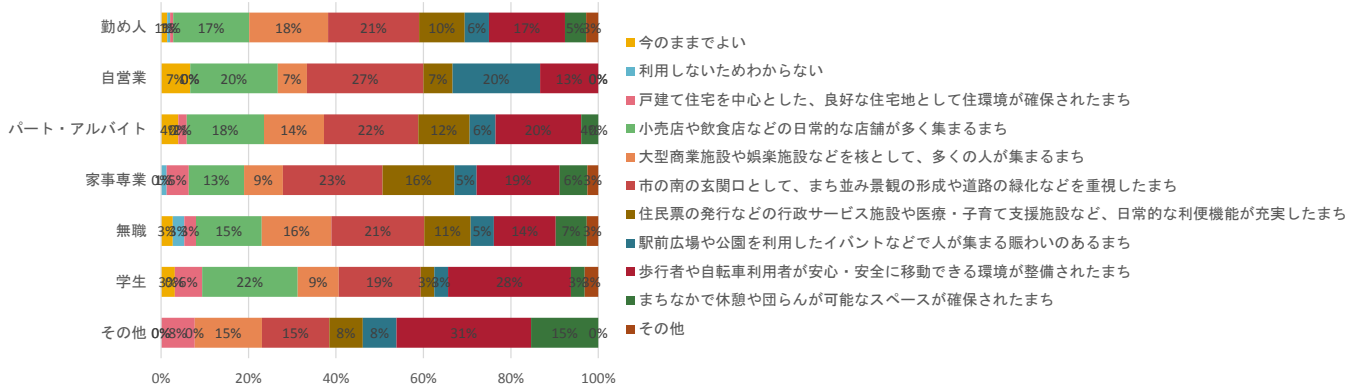
その他 主な回答

・ペットにやさしいまち	
・他の地区から行田市への玄関となるような、行田市内各地域への交通の中心地となるようなまち	等

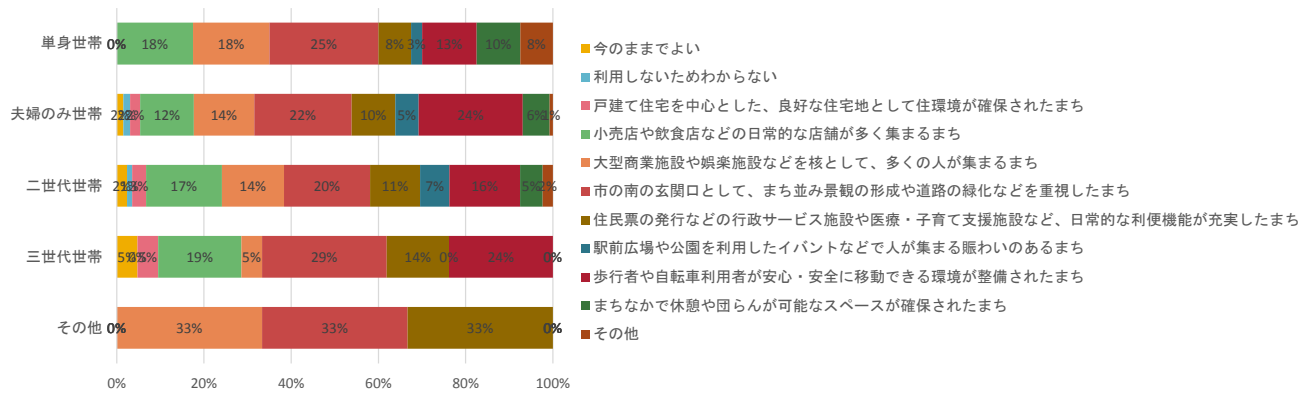
■ どのようなまちを目指して欲しいですか (年齢別)



■ どのようなまちを目指して欲しいですか（職業別）



■ どのようなまちを目指して欲しいですか（家族構成別）

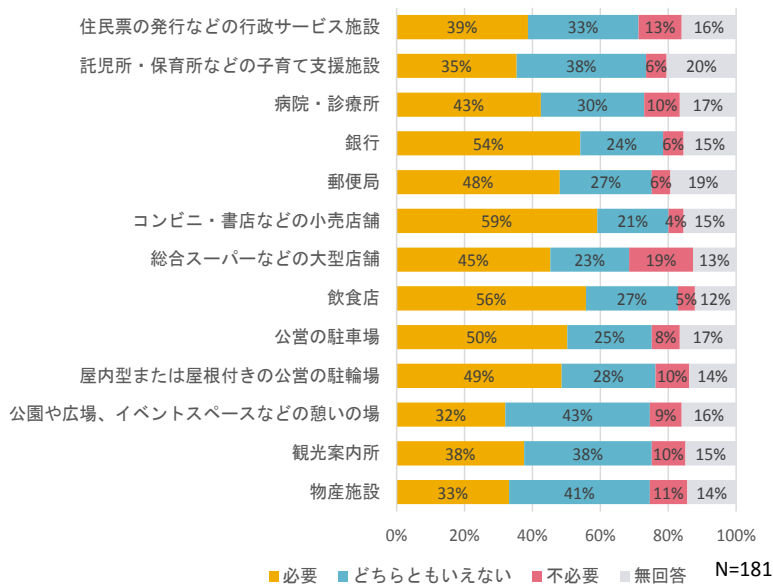


(11) 施設の整備

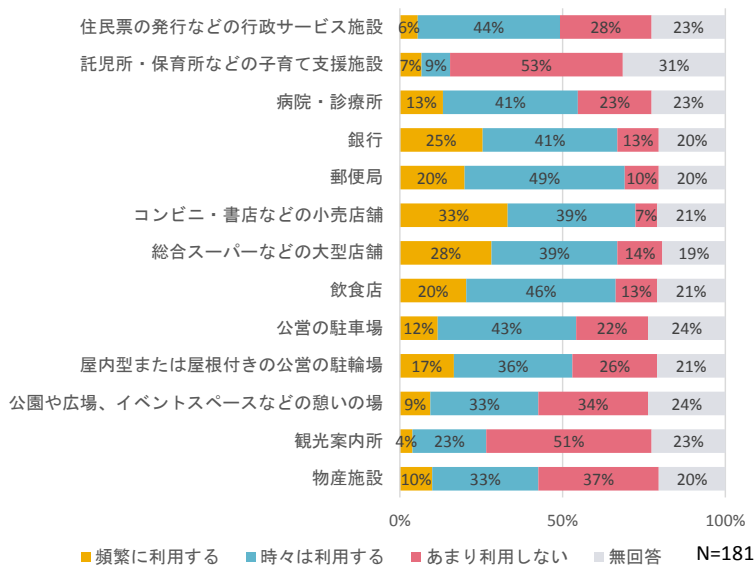
地区内の施設の整備では、「コンビニ・書店などの小売店舗」「飲食店」「銀行」、「公営の駐車場」について「必要」との回答が50%以上と比較的高い一方、整備された場合に「頻繁に利用する」との回答は約30~20%程度と低い。

■地区内にどのような施設（機能）が必要とお考えですか。また、その施設（機能）が整備された場合にどの程度利用されますか

(必要性)



(利用頻度)



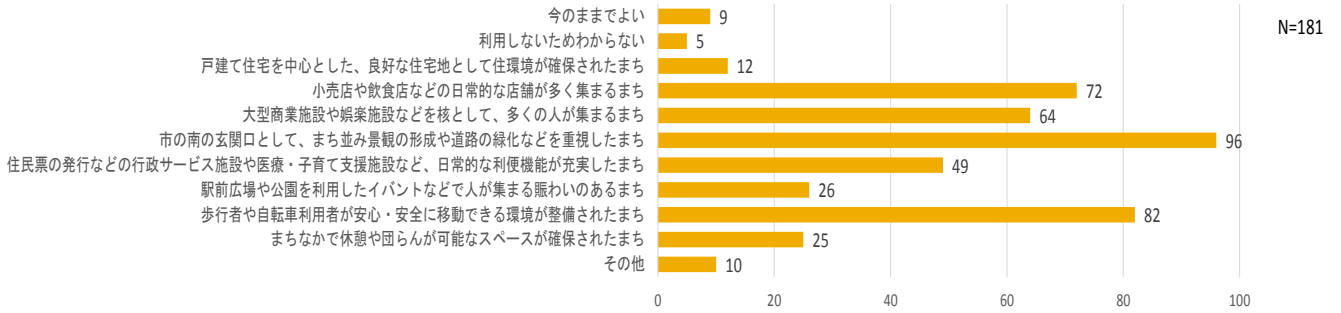
その他 主な回答

・観光案内所の活用と、物産施設との併設
・子育て施設や雨の日に子供が遊べる場所
・アパレルショップや雑貨店の入った駅ビル
・図書館、スポーツジム、ドッグラン
等

(12) 取り組み

まちづくりを進める上で取り組んで欲しいことは、「市の南の玄関口として、まち並み景観の形成や道路の緑化などを重視したまち」との回答が最も多く、次いで「歩行者や自転車利用者が安心・安全に移動できる環境が整備されたまち」「小売店や飲食店などの日常的な店舗が多く集まるまち」との回答が多い。

■まちづくりを進める上で、取り組んで欲しいことは何ですか



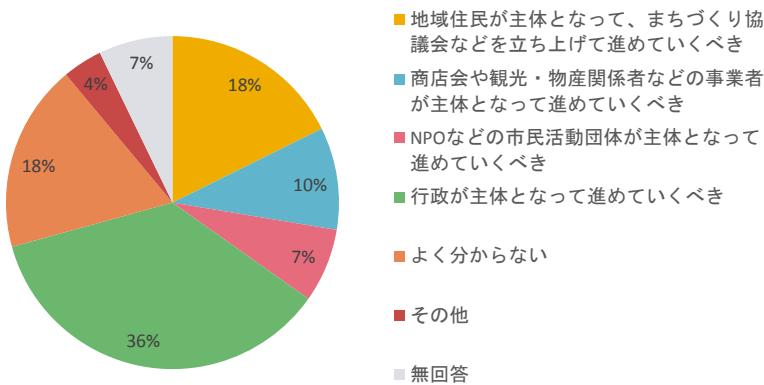
その他 主な回答

・公共交通(特にバス)の再整備	
・JR 行田駅を市の玄関口として魅力的に PR する施設や施策の整備	等

(13) まちづくりはどのように進めていくべきだと思いますか

まちづくりの進め方は、「行政が主体となって進めていくべき」との回答が 36%と最も多く、次いで「地域住民が主体となって、まちづくり協議会などを立ち上げて進めていくべき」との回答が 18%である。

■まちづくりはどのように進めていくべきだと思いますか



N=181

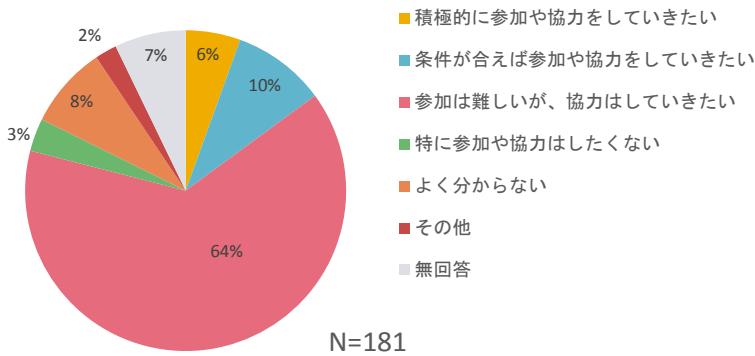
その他 主な回答

・行政が主体となり、地域住民や、事業者等を加え横のつながりを持ちながら進めていくべき	
・大手の民間企業(イオンや三菱等)に任せる	
・現状のままで特に推進していく必要はない	等

(14) まちづくり活動への参加や協力についてどのようにお考えですか

まちづくり活動への参加や協力については、「参加は難しいが、協力はしていきたい」との回答が64%と最も多く、次いで「条件が合えば参加や協力をしていきたい」との回答が10%と、協力したい考える人が多い。

■ まちづくり活動への参加や協力についてどのようにお考えですか。



その他 主な回答

・直接関係の無い立場にいるので関心が薄い

条件が合えば参加や協力をしていきたい→具体的には？ 主な回答

・活動への支援がある

・日時などが合い、(仕事をしていても)参加しやすい

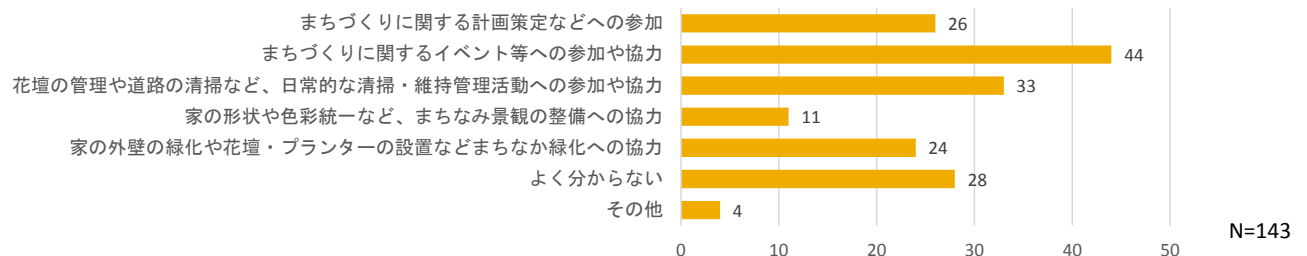
・強制ではなく、時間や参加が自由なのであれば

等

(15) 問14で1,2または3とお答えされた方にお聞きします。具体的にはどのような活動に参加したいとお考えですか

まちづくり活動に参加または協力したいと考えている人では、「まちづくりに関するイベント等への参加や協力をしたい」との回答が多く、次いで「花壇の管理や道路の清掃など、日常的な清掃・維持管理活動への参加や協力」との回答が多い。

■ 問14で1,2または3とお答えされた方にお聞きします。具体的にはどのような活動に参加したいとお考えですか。



その他 主な回答

・アンケート回答などの間接的な協力

・行田の名物をつくる

等

3. JR 行田駅前広場の整備についておたずねします

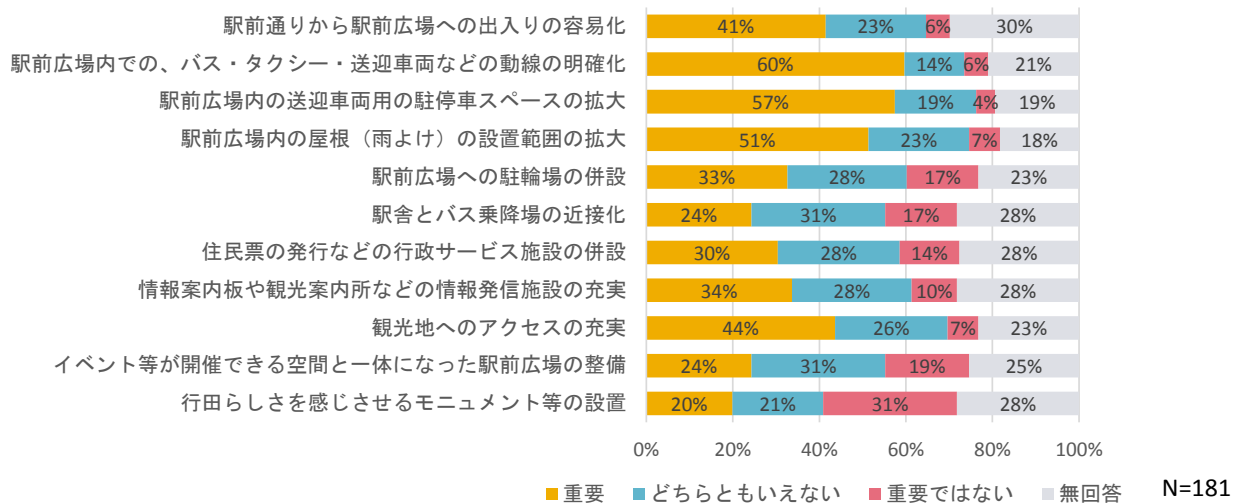
(16) これからの駅前広場を整備していくにあたり、各項目の重要度をお聞かせください

※利用しない・わからないなど、意見がない場合は回答不要です

駅前広場の整備では、「駅前広場内での、バス・タクシー・送迎車両などの導線の明確化」が重要との回答が最も多く、次いで「駅前広場内の送迎車両用の駐停車スペースの拡大」や「駅前広場内の屋根（雨よけ）の設置範囲の拡大」が重要との回答が 50%以上と比較的多い。

■ これからの駅前広場を整備していくにあたり、各項目の重要度をお聞かせください

※利用しない・わからないなど、意見がない場合は回答不要です



その他 主な回答

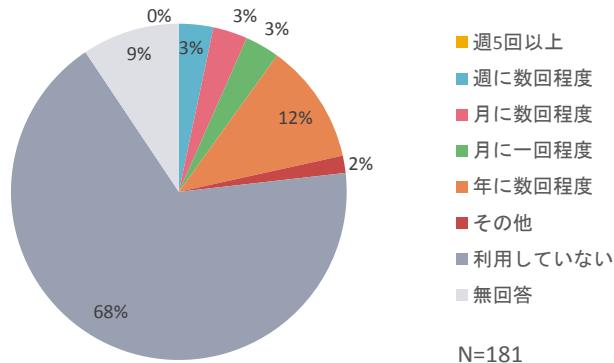
・駅舎の改築と駅前エリアへの魅力的な大型商業施設を核としたにぎわいの創出
・駅員、交番、商店の無人化防止
・熊谷市、吹上、行田3市の住民が利用できる公共施設
・売店などの設置、主要銀行など ATM の拡大
・駐車場の併設
等

4. 駅前広場東側の壱里山公園についておたずねします

(17) 利用頻度

駅前広場東側の壱里山公園において、「利用していない」との回答が68%と最も多く、利用している人の中では「年に数回程度」との回答が最も多い。

■利用頻度はどのくらいですか



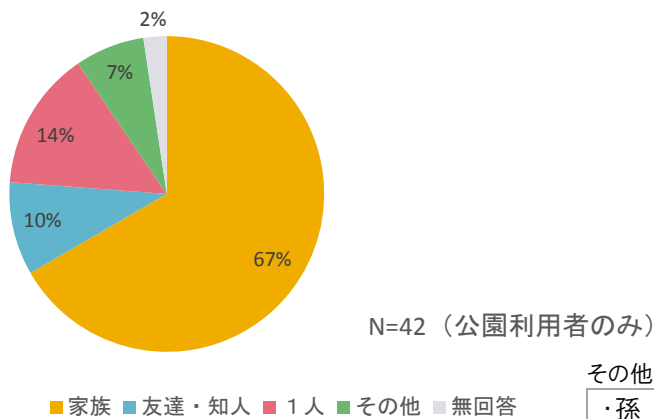
その他 主な回答

・孫や子供が幼い時に利用していた	
・数年前に数回	等

(18) 利用者

利用者において、主に「家族」との回答が67%と最も多く、次いで「一人」が14%、「友人・知人」が10%であった。

■主にどなたと利用されていますか



その他 主な回答

・孫	
・町内イベント	等

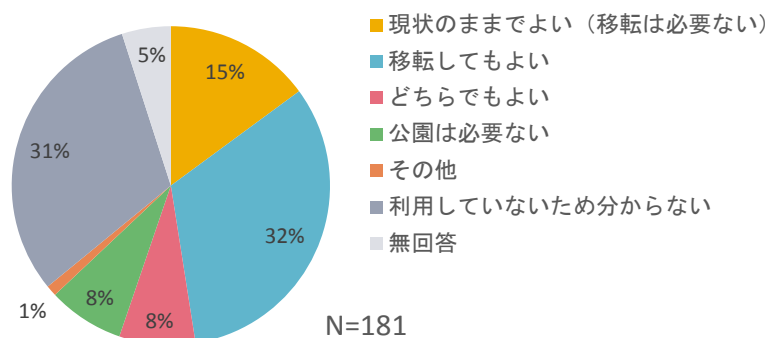
(19) 壱里山公園の整備について

壱里山公園の整備については、「移転してもよい」との回答が32%であり、「駅に隣接している必要はない」、「駅前広場の環境整備拡充を優先してほしい」との意見があった。「現状のままでよい（移転は必要ない）」との回答は15%であり、「利用している親子をよく見かける」、「駅前に緑の空間があるのはとてもやすらぐ」との意見があった。

壱里山公園を利用している人の中では「遊具や緑が不十分であり、充実すべきである」との回答が多く、「芝生や花木の整備」、「休憩スペース（ベンチ等）」の整備について意見があった。

■壱里山公園については、駅前広場の整備に併せ、移転を含めた整備を考えていますが、このことについてどう思われますか

【公園の移転について】



その他 主な回答

・地域の方の意見に従う	
・公園は必要だが現状の半分のスペースで良い	等

■現状のままでよい(移転は必要ない) 主な回答

・利用している親子や子供をよく見かける	
・駅前に緑の空間があるのはとてもやすらぐ、安心感が増す	
・財政の問題。税金は適切に使われるべき。	
・電車を見ることができる公園なので子供が喜ぶ	等

■移転しても良い 主な回答

・駅に隣接している必要はない。	
・利用している人をあまり見かけない	
・駅前エリアの環境整備拡充のため	
・駐車場や駐輪場として再整備して欲しいため	等

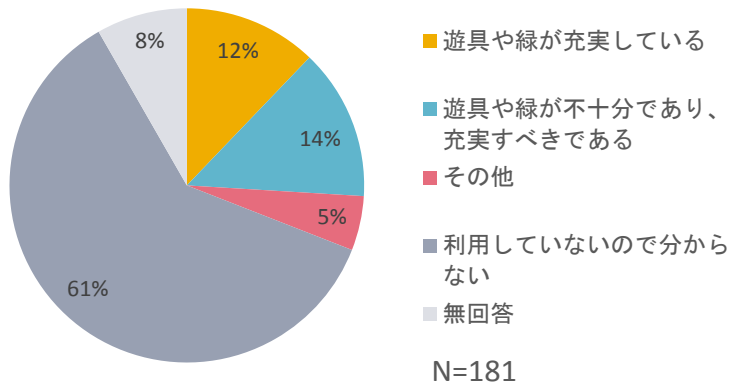
■どちらでもよい 主な回答

・利用しないため	
・総合的に考え整備再配置して欲しい	
・なくてもいいし子供が遊ぶ場所なのであってもいい	等

■公園は必要ない 主な回答

・利用している人が少ないため	
・立地条件が良い場所なので、公園ではなく他のものとして活用して欲しい。	
・変質者がいた	等

【現在の壱里山公園について】



その他 主な回答

・暗くて利用しづらい、近寄りやすい	
・遊ぶためのスペースより、憩いと防災に重点をおくべき	
・駅前から少し離れた場所の方がよい	等

具体的に充実すべきもの

・芝生のエリアや緑の花木	
・木陰や休息、待合のスペース(ベンチの設置)	
・駅利用者に癒しを与えるような、クリーンなイメージの公園	等

◆その他 主な自由意見・要望等

・将来を見据えゆとりのある道路、駐車場(駅前広場の送迎用)の計画、朝・夕の自転車通勤・通学のために自転車道の整備を検討してほしい	
・行田市南部(太井、持田)や隣接する吹上、熊谷などにスーパー、コンビニ、ファミレスなどチェーン店が充実しているため、JR行田駅前に同様の施設を誘致する必要はなく、小規模の個人商店(飲食店、洋菓子店、花屋、八百屋、雑貨屋など)で質の高いものを販売する店舗を集積した商店街が良いのではないか	
・バスの運行便数を増加してほしい	
・通勤快速が行田駅に止まるとよい	
・駅周辺が暗い。特に駅前郵便局から民営の駐車場に行く住宅街や岩崎電気裏の市営駐輪場周辺が危険である	
・待ち合わせなどができる喫茶店や駅ビルを整備することで、人が集まり、行田駅の名が知られるようになるのではないか	
・お土産となるような行田名物が少ないのではないか	
・長年行田市に住み行田駅を利用しており、現状の行田駅が好きである	
・壱里山公園は移転しないことを希望し、芝生や大きな影ができる木の植樹、水遊び場など子供たちが集まれるような公園にしていきたい	
・現状の喫煙スペースは別の場所に設置して欲しい(公園内に吸い殻が落ちている)	
・最近の公園は犬立ち入り禁止が多いため犬連れで入れる施設、公園、ドッグランなどを整備してほしい	
・幼児・高齢者・障害のある人等にやさしい街は、すべての人にやさしい街になるのではないか	
・他市町村の子育て世代を取り込む事例を参考に、人口現状に歯止めをかける対策が必要ではないか	
・駅前にスーパー、コンビニ、カフェなどがなく、買い物に不便である	
・JR行田駅は、東京郊外のサラリーマンのベッドタウンとしての印象が大きく、太鼓及び戦国時代のロマンを彷彿させる観光資源の周知を図り、歴史エリアまでのルート・コースの設定や歩道、自転車などの整備をする必要があるのではないか	
・多少有料化されても屋根付き駐輪場があると良い	
・行田駅へ向かう南大通りの歩道についても整備してほしい	等